

7月						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8月						
月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

開館日：8時35分～16時45分  
 (7/1～10の短縮授業期間は9時40分開館、夏休み中は16時まで)  
 閉館日：図書館はお休みです

## 図書館からのお知らせ

### ☆ 夏休みの特別貸出について

冊数：通常1人5冊 → 1人10冊まで  
 返却期限：8月25日(火) 始業式翌日まで  
 適用期間：7月27日(月)～8月7日(金)

### ☆ 蔵書点検について

8月19日(水)～8月21日(金)は  
 蔵書点検のため閉館となります。

# 2020夏のおすすめ本

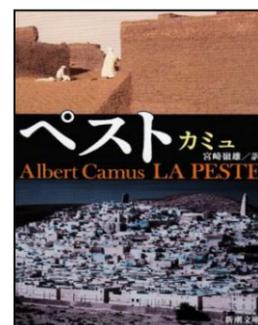
もくもく入道雲。海や山に遊びに行きたい… そうはいつでも…  
 ならば、今年の夏は今できることを楽しみながら過ごしてみませんか？  
 例えば本を読むこと。ひとりの時間があなたを素敵に変えてくれるかも。



「もしものせかい」  
ヨシタケ シンスケ/著

「やあおはよう。とつぜんでもうしわけないんだけどボクもしものせかいにいくことになりました---

もしもなにかをなくしたら。もしももどってこないなら。何度も読み返してほしい、ヨシタケシンスケが描く新しいものがたり。



「ペスト (改版)」  
カミュ/著

アルジェリアのオラン市で、ある朝、医師のリウーは鼠の死体をいくつか発見する。ついで原因不明の熱病者が続出、ペストの発生である。

人間性を蝕む「不条理」と直面した時に示される人間の諸相や、過ぎ去ったばかりの対ナチス闘争での体験を寓意的に描き込み圧倒的共感と呼んだ長編。



「奇跡の本屋をつくりたい  
—くすみ書房のオヤジが残したもの」  
久住 邦晴/著

「なぜだ!? 売れない文庫フェア」「中高生はこれを読め!」---ユニークな企画を次々と生み出し、地元はもちろん、遠方からも愛された札幌・くすみ書房の店主。閉店後、病が発覚し、2017年8月末、他界。その著者の遺稿を完全収録。



「安閑園の食卓」  
辛 永清/著

台湾の古い街、台南の郊外にたたずむ広大な屋敷「安閑園」。緑豊かな庭園と季節の爽りをもたらす果樹園や野菜畑。そして母たちが腕をふるう彩りあふれる日々の食卓の風景。1930年代の台湾で生まれ、この安閑園に育った著者が、子供時代の食の記憶を丹念に書き綴る。

このほか手に取ってみたいくなるような本がたくさんありますよ。  
 年内には毎月新着本が並びますので、どうぞみなさんお楽しみに！

